

西暦	元号	関連の事柄	掲載史料	日本の出来事
1379	康暦元年	蘆名直盛が会津に下向し、幕内に城郭を構えたと伝える	蘆名系譜並古老物語	
1384	至徳元年	蘆名直盛が小田山に城を構えたと伝える	蘆名系譜並古老物語	
1391	明德2年			南北朝の合一
1402	応永9年	伊佐須美神社の宮司が乱を起こす	塔寺八幡宮長帳裏書	
1409	応永16年	河沼郡北田城が落ちて北田氏滅亡	塔寺八幡宮長帳裏書	
1415	応永22年	蘆名氏が新宮城を攻める	塔寺八幡宮長帳裏書	
1420	応永27年	新宮城が落ちる	塔寺八幡宮長帳裏書	
1451	宝徳3年	宝徳合戦	塔寺八幡宮長帳裏書	
1483	享徳2年	享徳合戦	塔寺八幡宮長帳裏書	
1467	応仁元年			応仁の乱はじまる
1479	文明11年	蘆名盛高が高田城に渋川氏を攻める	塔寺八幡宮長帳裏書	
1492	明応2年	蘆名盛高が猪苗代氏・松本氏・富田氏などを攻める	塔寺八幡宮長帳裏書	
1502	文亀2年	蘆名盛高が常世氏・勝氏・三浦氏・小荒居氏を攻める	塔寺八幡宮長帳裏書	
1505	永正2年	蘆名盛高・盛滋が争い、猪苗代兼載が「折袴百韻」を詠む	「兼載独吟百韻」他	
1536	天文5年	黒河の大火、鶴沼川の洪水	会津旧事雑考	
1537	天文6年	蘆名盛氏が伊達氏の娘を娶る	塔寺八幡宮長帳裏書	
1542	天文11年			種子島に鉄砲伝来
1546	天文15年	雪村が蘆名盛氏に「画軸巻舒法」を授ける	「丹青若木集」	
1548	天文17年	この頃、雪村が会津に来る		
1553	天文22年	蘆名盛興死去	塔寺八幡宮長帳裏書	
1559	永禄2年	蘆名盛氏が安積郡大槻・日和田に転戦	塔寺八幡宮長帳裏書	
1560	永禄3年			織田信長、今川義元を破る(桶狭間の戦い)
1561	永禄4年	蘆名盛氏が向羽黒山城の築城を始める	巖館銘	
1563	永禄6年	この頃、蘆名盛氏が盛興に家督を譲り隠居する		
1564	永禄7年	蘆名盛氏が武田氏に応じて越後に出兵	伊佐早文書	
1565	永禄8年	伊達氏が耶麻郡檜原を攻める	会津旧事雑考	
1566	永禄9年	蘆名盛氏が伊達輝宗と和睦、輝宗の息女が盛興に嫁す	伊達家文書	
1568	永禄11年	向羽黒山城が完成する	巖館銘	
		河沼郡勝常寺の僧覚成が漢詩文「巖館銘」を作る		
1570	元亀元年	蘆名盛氏が北条氏と結び、寺山などで佐竹氏と戦う	塔寺八幡宮長帳裏書	
1574	天正2年	蘆名盛興が死去し、盛隆が養子として家督を相続	伊達輝宗日記	
1580	天正8年	蘆名盛氏死去		
1582	天正10	蘆名・佐竹・白川の同盟が成立		織田信長、明智光秀に討たれる
1584	天正12年	松本氏・栗村氏が蘆名盛隆に対して謀反を起こす	会津旧事雑考	
		盛隆が大庭三左衛門に殺される	高野文書	
1585	天正13年	伊達政宗が耶麻郡檜原を攻める(人取橋の戦い)	会津旧事雑考	
1586	天正14年	蘆名亀王丸が死去	会津旧事雑考	
1587	天正15年	佐竹義広が養子となり、蘆名家の家督と継ぐ	秋田藩家蔵文書他	
1589	天正17年	伊達政宗が摺上原の合戦で蘆名氏を破り、黒川へ入る	伊達天正日記	
1590	天正18年	正月、伊達政宗が向羽黒で鷹狩りを行う		豊臣秀吉が小田原攻めを行う
		豊臣秀吉が会津を訪れ奥羽仕置を行う		
		蒲生氏郷が黒川へ入る		
1598	慶長3年	上杉景勝が黒川に入る		
1600	慶長5年			関ヶ原の合戦
1601	慶長6年	上杉景勝が会津から米沢に移封となり、向羽黒山城も破城となる		

—蘆名氏系譜—

